



市長との約束 2017

私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

産業経済部理事（産業振興担当）

後藤 壽

約束内容	第2次産業振興計画の推進と世界農業遺産への登録推進
達成目標	<p>①産業振興計画の目標「連携・醸成・発信 次世代へつなぐ産業の創造」実現のため、農商工連携、6次産業化の推進などの事業を着実に推進します。</p> <p>②「大崎耕土の巧みな水管理による水田農業システム」の世界農業遺産認定に向け、FAOへの申請の着実な推進と、農業システムを活かした地域振興策を含むアクションプランの策定を、関係団体と連携し進めます。</p>
約束内容	持続可能な農林畜産業の振興
達成目標	<p>地方創生総合戦略に掲げる本市独自の「就農チャレンジ支援事業」, 「全国和牛能力共進会宮城大会」を通じた本市産牛のブランド化などを確実に実施し、地域農業の担い手の育成強化や畜産農家の支援など、農林畜産業や6次産業化などの振興を図ります。</p>
約束内容	商工振興の推進
達成目標	<p>①商工団体と連携し、プレミアム商品券発行事業を行うとともに、創業・開業支援空き店舗補助金や商店大店舗リニューアル支援事業等により、商店街の活性化を図り、市内全体の経済の活性化につなげます。</p> <p>②中小企業の安定経営に向け、関係機関の協力を得ながら、事業に必要な資金融資のあっせんや信用保証料の補助を円滑に行います。</p> <p>③新たな工業団地の整備等により、企業誘致や雇用の拡大を進め、若者をはじめとした地域の雇用対策を進めます。</p>
約束内容	観光振興の推進
達成目標	<p>観光振興ビジョンのもとに、地域全体のおもてなし力に磨きを掛け、みやぎ大崎観光公社と連携した着地型観光の推進や、官民が一体となったオール大崎での「トランスイート四季島」の受入等を通じ、本市の知名度向上と観光分野の振興、地域が一体となった交流人口の拡大を図ります。</p>